広報 おだわら
№264
昭和47年 4月
編集・発行 小田原市役所広報課 印刷㈱文進堂
小田原市城内3番22号 〒250 電話22－1111
昭和29年10月25日第3種郵便物認可 毎月1日発行1部3円
人口 167,192 世帯 42,767 (3月1日現在)

小田原市 総合計画策定

目ざすは—緑と水の豊かな住みよい都市(まち)

昭和60年を目標年次に

目ざす市の将来像

●都市基盤の整備された県西の拠点都市
県西地域の中心都市にふさわしい都市施設と機能を持つとともに、企業の誘致、小田原駅前の再開発などによって、広域拠点都市にします。

●生活環境の充実した住みよい福祉都市
人間尊重を柱に、恵まれた自然環境の保護と活用によって、生活環境を整備し、あわせて社会福祉の充実をはかり、文化的で住みよい福祉都市にします。

●人間性豊かな伝統ある教育文化都市
市民の郷土愛をもとに、歴史的遺産を守り、それを活用し、加えて積極的に教育向上をはかることによって、人間性豊かな教育文化都市とします。

●自然と調和した活力ある産業都市
県西地域の中心都市にふさわしい交通、通信、生産、流通、観光などの高度化によって経済面の優位性を拡大するとともに、自然との調和をも考えた活力ある産業都市にします。

●首都圏における近郊緑園都市
人口の増加に伴い、中心市街地は高い密度で都市化を進める一方、緑の多い人間主体の住宅地をつくることによって、首都圏機能の一部を分担する人間性豊かな近郊緑園都市とします。

「緑と水の豊かな住みよい都市」を目ざす、小田原市総合計画の基本構想が、2月14日の市議会において議決されました。

この総合計画は、昭和60年までに達成しようとする小田原の都市像を示した基本構想と、これを実現するための昭和50年までのおもな事業を示す基本計画、さらに3ヶ年の事業費を盛り込んだ実施計画から成っています。

したがってこれからは、この計画に基づいたまちづくりが進められることになりますが、特に市民の皆様のご理解とご協力によって推進してまいります。具体的な内容は改めて特集号でお知らせします。なお、目ざす都市像は……

小田原お城まつり

5／3 大名行列（小雨決行）（雨天の場合5日）
大名役 小田原商工会議所会頭
行列編成 ◉音楽パレード
←陸上自衛隊音楽隊←海上自衛隊音楽隊←川崎消防局音楽隊←防衛大学音楽隊←京華学園鼓笛隊←酒匂小鼓笛隊←足柄小鼓笛隊←富水小鼓笛隊←城内小鼓笛隊←新玉小鼓笛隊←15区潮子供会鼓笛隊
◉大名行列
宣伝カー 旭ケ丘高校ブラスバンド 国旗・市旗 議員団（市議会商工会議所）青年会議所会員団 少年武者行列 市商連役員団 大名行列本隊 民踊パレード 茶行列 小田原囃子
5／3 民俗芸能の集い 城址公園野外劇場（雨天市民会館）
沖縄民俗舞踊・台湾天使歌舞団・湯島天使歌舞団・着板馬子歌・曽我別所寿獅子舞・下中人形浄瑠璃（12時30分～15時00分）

5／3 ★ 怪獣ショー（ウルトラセブンが怪獣たちと大格とう）
城址公園広場 開演時間 12時30分～15時30分
5／4 演芸会 森永エンゼルショー（11時30分・13時00分）城址公園野外劇場
5／5 演芸会 第1部 お笑いショー 第2部 にしきのあきらショー 第3部 牧伸二ショー（10時30分・12時30分）
城址公園野外劇場（雨天：市民会館で13時00分より）
5／5 弓道大会 10時 城内弓道場
5/3,4,5 お城まつり写真コンクール 城址公園
5/4,5 小田原花の展覧会 市民会館
5／7 棋符大会 10時市民会館
5/1～7/30 特別展「庶民展」天守閣中4階
5/1～5 小田原いけばな講流展 常盤木門内
主催 小田原市
協賛 小田原商工会議所・小田原市商店街連盟

総合計画基調の諸施策

3月8日に開会された市議会3月定例会で、中井市長は同47年度の予算案を上程するに先だち、新年度の施策の方針を明らかにしました。

中井市長は、この施政方針のなかで、とくに生活関連基盤の整備、社会福祉、保障の充実と教育諸条件の整備を重点目標として積極的な市政運営を行なうと強調しました。

なお、施政方針の主な内容は次のとおりです。

昭和47年度の施政方針

市政に三本の柱

明るい市民生活を重点

今日、地方自治は、大きな転換の時に対し施策上の問題として、明らかなようにいわれております。

過密過疎、公害等の問題に象徴されるように、住民の福祉の問題に応ずるための諸方策が、国の政策に消して、すべてが、前期の国政のうえに、既成の国政策を設けて、さらに、国民の福祉の問題を考えております。

また、地方自治体は、国の政策に対して、すべてが、前期の国政のうえに、既成の国政策を設けて、さらに、国民の福祉の問題を考えております。

そのなかで

公営住宅 百二戸を建設

会津荒町の開発に引きまして、国の住宅建設計画対策に、県とともに、市の住宅建設計画の中、本年度の開発計画の計画、本年度の開発用地の増、建設事業を行なう。

一方、雪の駅前平地開発整備事業は、用地買収、建物補償を行なう。

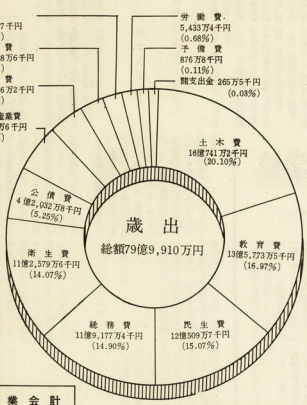
二年繼続で福祉センター

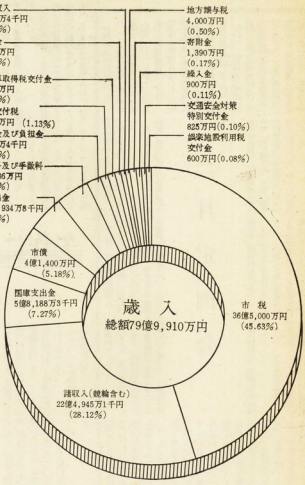
医療費負担は七十歳から

社会福祉、保健の面の充実のために、市民の皆様に大いに役立てます。

施策のなかで、特に、市民の皆様に大いに役立てます。

なお、この事業は、三年の繼続で、五カ年本年度の農業用地開発、農業用地、農業用水、農業用道路、農業用地、農業用水、農業用道路、農業用地、農業用水、農業用道路





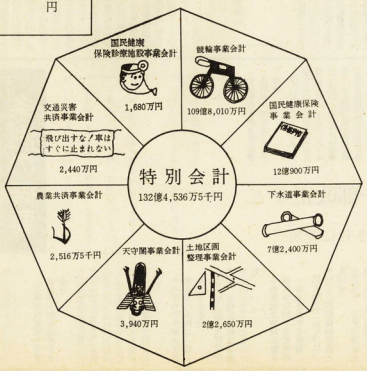
企業会計	
水道事業会計	十二億一千四百七十一万四千円
病院事業会計	十億五千三百三十万一千円

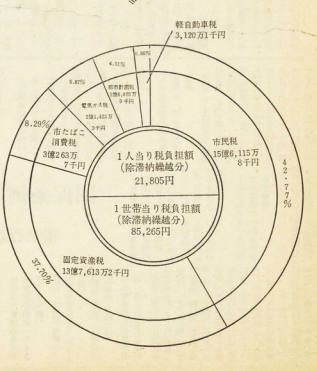
新年度予算のあらまし

市議会3月定例会で議決された小田原市の昭和47年度各会計当初予算の総額は235億1,248万円となり、前年度に比較し37億4,948万円（18.97%）の増加となっております。

この内訳は、一般会計79億9,910万円、特別会計132億4,536万5千円、企業会計22億6,801万5千円で、一般会計においては、14億8,750万円（22・84%）の増加となっております。

市では、これにより"緑と水の豊かな住みよい都市"を目ざし、数多くの施策を行なうことになります。





おもな事業

都市づくり

市民税徴収交付金については、前年度の徴収実績を勘案して、一般分で、一人当たり一、〇〇〇円の交付金を交付する。

福祉の増進

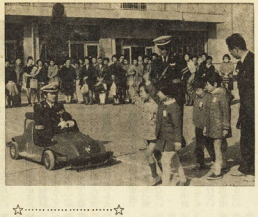
本年度予算の特色は、福祉事業の拡充であります。

老人福祉対策として、新たに老人福祉センターを建設するとともに、老人クラブ活動の育成、老人福祉対策の推進、老人クラブの運営費の補助、福祉バスの運行、老人福祉センターの運営費の補助、福祉バスの運行、老人福祉センターの運営費の補助、福祉バスの運行、老人福祉センター

話題の広場

おかあさんも見ていますよ ➡

⬆ 映画も効果があります



☆……☆指導隊ただ今多忙中☆……☆

市の交通安全指導隊に交通教室の要請が殺到するのは、入学期を間近かに控えた三月から三月。

市役所の各課から選出された五十名の隊員は、そのつど事務をやりくりしては、班別の出動。

校庭では、道路にみたてた白線が引かれ、横断信号機がセットされて準備完了。

ユーモアをまじえた訓練がはじまる。子どもたちは楽しみながら自然に交通規則をおぼえていく。

♦ちょっぱあと教日で入学式だ♦

このかわいい新入児の中から、一人でも犠牲者を出さぬよう、それを念じつつ、隊員はきょうもまっしぐら東奔西走。

⬆ 交通教室を終えて教師と意見交換

⬆ もうすぐ一年生だからしっかり勉強しようね

⬅ わかった人は手をあげて

おしらせ

水道技術者技能者の試験

水道部では、上記資格者養成のため、技能者の試験を次の要領で実施することになりました。

次の要領のもとに、四月一日現在で、満年令満十六才以上の男子で、現職者を除きました。四月一日から四月十日までに郵送で、お申し込みください。

1. 受験資格　次の各号のいずれかに該当する者
① 市内の各学校の卒業者、中学校の学歴を有する者
② 水道事業の給排水装置の工事の職歴を有する者
③ 水道事業の給排水装置の工事の職歴と同等の学歴を有する者
④ 水道事業の給排水装置の工事の職歴と同等の学歴を有する者
⑤ 水道事業の給排水装置の工事の職歴と同等の学歴を有する者
2. 試験科目
① 筆記試験　国語、算数、理科、社会
② 実技試験　給排水装置の工事
3. 受験料　一〇〇〇円
4. 受験場所　市役所
5. 受験期日　四月二十日
6. 合格者発表　市役所掲示板
7. 提出書類　履歴書、戸籍謄本、卒業証明書、写真
8. 試験日程
① 筆記試験　四月二十日
② 実技試験　四月二十日
9. 合格者の取扱
① 合格者は、市内の給排水装置の工事に従事する。
② 合格者は、市内の給排水装置の工事に従事する。
③ 合格者は、市内の給排水装置の工事に従事する。
④ 合格者は、市内の給排水装置の工事に従事する。
⑤ 合格者は、市内の給排水装置の工事に従事する。
10. 問合せ先　市役所

国民年金所得比例に加入しましょう

国民年金制度の女性所得比例制度について、この機会に加入されたらいかがですか。

1. 対象者　次の要件に該当する者
① 昭和四十年三月三日以前に生まれた者
② 昭和四十年三月三日以前に生まれた者
③ 昭和四十年三月三日以前に生まれた者
④ 昭和四十年三月三日以前に生まれた者
⑤ 昭和四十年三月三日以前に生まれた者
2. 加入手続　次の書類を提出してください。
① 戸籍謄本　二通
② 印鑑　二通
③ 写真　二枚
④ 年金手帳
3. 問合せ先　市役所

都市計画道路と下水道の変更

この内容は、都市計画道路と下水道の変更の件を次のとおりお知らせします。

1. 変更内容
① 都市計画道路　一〇〇〇円
② 下水道　一〇〇〇円
2. 縦覧期間　昭和四十七年四月一日から四月十日まで
3. 縦覧場所　市役所
4. 問合せ先　市役所

文武館の館員募集

文武館に、民間の方を館員として募集します。

1. 資格　文武館に勤務し、たくましい身体と柔道の技能を有する者
2. 応募　文武館に勤務し、たくましい身体と柔道の技能を有する者
3. 問合せ先　文武館

新入社員の実務訓練に8ミリ・スライドの利用を

学校から実社会に出て、会社、工場、商店等の実務にたずさわる若い人たちのために、次のような実務訓練用の視聴覚資料を無料で貸し出しております。団体での利用のみは、個人利用もできますのでぐわしくは児童文化館視聴覚資料室へお問い合わせください。

16ミリフィルム　職場と礼儀
8ミリフィルム（トーキー）　明るい応接・コトバと態度・エチケット・電話のかけ方・ある根性の物語・粗の側服
スライド（録音テープ付）　感じの良い人・悪い人・期待される社員像・正しい話し方・事例研究の考え方進め方
ソノシート　電話応待話術集1・2・3集（計31シート）

思いたったら、内容は次の通り。

1. 小山田都市計画道路の廃止
① 小山田都市計画道路の廃止
② 小山田都市計画道路の廃止
③ 小山田都市計画道路の廃止
④ 小山田都市計画道路の廃止
⑤ 小山田都市計画道路の廃止
2. 下水道の変更
① 小山田都市計画道路の廃止
② 小山田都市計画道路の廃止
③ 小山田都市計画道路の廃止
④ 小山田都市計画道路の廃止
⑤ 小山田都市計画道路の廃止
3. 縦覧期間　昭和四十七年三月一日から四月十日まで
4. 縦覧場所　市役所
5. 問合せ先　市役所

水洗便所改造資金貸付金が引き上げ

水洗便所改造資金貸付金の貸付限度額が、四月一日から引き上げられました。

この貸付金は、無利子、三年月賦償還で、貸付限度額は、三万円から五万円に引き上げました。

この貸付金は、無利子、三年月賦償還で、貸付限度額は、三万円から五万円に引き上げました。

水洗便所の打ち切り

市では、水洗便所の整備を法令の定めの水洗便所改造のための助成金交付を、昭和四十七年度から打ち切りました。

市内の水洗便所の整備状況は、昭和四十六年度末現在、三、〇〇〇戸。

加入金総額は、五億、〇〇〇万円。

市内の水洗便所の整備状況は、昭和四十六年度末現在、三、〇〇〇戸。

加入金総額は、五億、〇〇〇万円。

夜間体育館のスポーツ教室へ

体育館では、毎年三月末で一期（三月）で終了付けます。

教育委員会では、本年度の開催とし、スポーツ各々ともに、体育館の利用者の方々の意見を参考にして、次のとおりとしました。

1. 開催期間　五月三日から七月一日まで
2. 開催場所　体育館
3. 教室内容
① 小学生　四月二日から
② 中学生　四月二日から
③ 一般　毎週一回
④ 婦人教室　毎週一回
⑤ 婦人教室　毎週一回
⑥ 婦人教室　毎週一回
⑦ 婦人教室　毎週一回
⑧ 婦人教室　毎週一回
4. 問合せ先　市役所

文武館の館員募集

文武館に、民間の方を館員として募集します。

1. 資格　文武館に勤務し、たくましい身体と柔道の技能を有する者
2. 応募　文武館に勤務し、たくましい身体と柔道の技能を有する者
3. 問合せ先　文武館

石井さんらに感謝状

青少年育成に尽力

市青少年問題協議会に推薦をまち、青少年育成推進大会が行われた小田原市役所前広場で、当日は、本会議会長から直接感謝状を受けられた石井さんらに、市長から感謝状が贈られました。次は、次々にあがる青少年の健全育成のための活躍ぶりを紹介します。

感謝状を受ける功労者

石井義男（小八幡）　石渡ニ（同）　藤間志一郎（小八幡）　伊藤忠一（同）　大谷文雄（成田）　木内重郎（成田）　佐藤欽（寿町）　吉野崇（浜町）　鈴木義雄（浜町）　関戸孝子（南町）　関口忠治（浜町）　広沢昌（荒川）　鈴木清（荒川）　井上久（荒川）　増田清（荒川）　増田清久（荒川）　伊藤忠一（荒川）　鈴木義雄（荒川）　関戸孝子（荒川）　関口忠治（荒川）　広沢昌（荒川）　鈴木清（荒川）　井上久

浜本君ら入賞

防火作品コンクール

町田小一年　浜本　一馬君
船山みさ子さん　下町中2年
船山ゆかりさん　下町中1年
田島美恵子さん　桜井小2年
田島美智子さん　城堀中1年
鈴木千恵さん　城堀中1年

▼防作文の部
平田のりもさん　下町小5年

表彰された子どもたち

なっています。

▼防火ポスターの部
浜本　一馬君　下町中1年
船山みさ子さん　下町中2年
船山ゆかりさん　下町中1年
田島美恵子さん　桜井小2年
田島美智子さん　桜井小2年
鈴木千恵さん　城堀中1年

本市からの入賞者は次のとおりです。

今月の行事

市民会館（大ホール）

1日 TBS「朝焼け・夕焼け」（金曜午後1・20～4・50）
2日 矢崎ピアノ発表会（1・18）
1日～4日 ヤマハ音楽教室ピアノ発表会（1・18～20）
3日 ピアノ発表会（12時～18時）
4日 ピアノ発表会（10時～18時）
9日 森脇ピアノ教室発表会
10日 第1回ピアノ発表会（10時30分～16時30分）
14日 森脇ピアノ教室発表会
16日 第1回ピアノ発表会（10時30分～16時30分）
19日 民音月例会（西鶴雅子）
26日 第24回民音月例会（上原明雅）
30日 歌謡舞踊の集い（10時～17時）

小田原の文化財

羽柴秀次寄進の撞鐘（どうしょう）

この鐘は、宗太左衛（四）の開山開基の鐘で、本堂に吊り下がっているものです。

毛利家が城下町建設のために、天正年間（一五八二）に、小田原城下に移されたものです。

この鐘は、宗太左衛（四）の開山開基の鐘で、本堂に吊り下がっているものです。

毛利家が城下町建設のために、天正年間（一五八二）に、小田原城下に移されたものです。

いわれ、鎌倉時代末期の作品であるから約七百年の歴史を持つ、市内最古の梵鐘です。

この鐘は、宗太左衛（四）の開山開基の鐘で、本堂に吊り下がっているものです。

毛利家が城下町建設のために、天正年間（一五八二）に、小田原城下に移されたものです